

## 2009年度大学入試センター試験 解説〈世界史B〉

### 第1問 生業と労働の歴史（配点25）

問1  正解は③。

北宋（960～1127年）の王安石は、神宗（位1067～85）に登用されて宰相となり、新法と呼ばれる改革をおこなった。①欧陽脩や蘇軾は北宋の政治家・文章家。②顔真卿は唐代（618～907年）を代表する書家。④南宋（1127～1279年）の政治家であった秦檜は、金（1115～1234年）との和平を主張して岳飛ら主戦派と対立した。

問2  正解は①。

中国の銀生産が減少した明代後半より、中国には日本産の銀が大量に流入した。②北魏（386～534年）に来朝したインド僧の達磨を開祖とする禅宗は、唐代・宋代を通して中国仏教の主流となった。③王実甫の『西廂記』は元代の長編戯曲。④臨安は1138年より南宋の都とされた。

問3  正解は①。

ア—中国の穀倉地帯が明代中期に長江下流域（蘇湖あるいは江浙）から中流域（湖広）に移動したことを指し示す言葉は「湖広熟すれば天下足る」。イ—山西商人や新安商人など遠隔地貿易に従事する商人が各地に置いたのは、会館や公所と呼ばれる建物である。

問4  正解は④。

北ドイツのリューベックを盟主とするハンザ同盟は、13世紀後半より発展し、北海・バルト海貿易の覇権を握った。①牧羊地の確保のためにイギリスで展開された第1次囲い込みは、15世紀末より始まった。②エルベ川以東に農場領主制（ゲーツヘルシヤフト）が広まったのは、16世紀以降のことである。③商人や職人の同業組合であるギルドは、生産や流通を厳しく統制することで、加盟者の利益を保護し、品質の安定をはかった。

問5  正解は①。

シュマルカルデン同盟は1530年、旧教を支持する神聖ローマ皇帝に対抗すべく、ルター派の諸侯や都市が結成した同盟である。②マラータ同盟の結成はムガル帝国（1526～1858年）が衰退に向かう18世紀初頭。③ワット＝タイラーの乱は百年戦争中の1381年に発生。④紅巾の乱は元朝末期の1351～66年に発生した大農民反乱である。

問6  正解は③。

イエニチェリはオスマン帝国（1299～1922年）の君主（スルタン）に直属する常備歩兵軍団である。①長期の従軍や耕地の荒廃，属州からの安価な穀物の流入などにより，ポエニ戦争以後，ローマの中小農民は急速に没落した。②女真（満州）人独自の軍制である八旗を創設したのはヌルハチ（太祖）である。④テマ制（軍管区制）や屯田兵制はビザンツ帝国（395～1453年）の統治制度である。

問7  正解は②。

ラダイト運動は，1810年代にイングランドの中・北部で発生した機械打ちこわし運動である。①自由貿易の拡大をめざすイギリスは，18世紀末から19世紀初頭にかけてマカートニーやアマーストなどの使節を清朝に派遣したが，交渉は全て失敗した。③1773年のボストン茶会事件は，同年に制定された茶法を契機に発生した。④1806年にナポレオン1世（位1804～14，15年）が発した大陸封鎖令（ベルリン勅令）は，イギリスとヨーロッパ大陸諸国との通商・交通を禁止するものであった。

問8  正解は②。

フォードは20世紀初頭に自動車の大量生産方式を考案し，大衆への自動車の普及を促した。①19世紀後半にダイナマイトを発明したのはスウェーデンのノーベル。アメリカのエディソンは蓄音機や電灯を発明した。③アメリカで映画産業が繁栄したのは第一次世界大戦後のことである。④ニューディールの一環として制定された農業調整法（AAA）は，農業生産を制限して農産物価格を引き上げ，農民の救済をはかるものである。

問9  正解は④。

イギリスでは，第1次グラッドストーン内閣（1868～74年）が1871年に制定した労働組合法により，労働組合が合法化された。

## 第2問 世界史における学校・教育（配点25）

問1  正解は④。

アー空欄の直後にある「ユスティニアヌス」は東ローマ（ビザンツ）帝国の皇帝（位527～65年）。イーイスラーム世界でウラマー（イスラーム法学者）を育成するために設立された高等教育機関は，マドラサと呼ばれる。

問2  正解は③。

東ローマ（ビザンツ）帝国のユスティニアヌスは6世紀半ば，東ゴート王国を征服してイタリア半島を領有した。

問3 12 正解は④。

源頼朝が鎌倉幕府を開いたのは1192年である。①イベリア半島最後のイスラーム王朝であるナスル朝は1492年、スペイン王国により滅亡。②中央アジアのホラズム朝は、13世紀前半にモンゴル人の侵入で滅亡。③タイのアユタヤ朝は、14世紀半ばにスコータイ朝を圧迫して成立した。

問4 13 正解は④。

高麗（918～1392年）は10世紀半ばに科挙を導入した。①郷挙里選は前漢の武帝が導入した官吏登用制度。②九品中正（九品官人法）を始めたのは三国時代の魏。③科挙の最終試験として殿試を導入したのは北宋である。

問5 14 正解は③。

フランス出身のイエズス会士ブーヴェは、レジスとともに康熙帝（位1661～1722年）の命で中国全土の測量をおこない、『皇輿全覧図』を作成した。①イエズス会は、典礼と呼ばれる中国人の祖先崇拜や孔子崇拜を認めながらキリスト教を布教した。②1724年に雍正帝（位1722～35年）の命で禁止された中国でのキリスト教布教は、アロー戦争（1856～60年）の講和条約である北京条約で解禁された。④イタリア出身のマテオ＝リッチは、明代末期の中国で活躍したイエズス会士である。

問6 15 正解は③。

a—1931年に中国共産党が樹立した中華ソヴィエト共和国臨時政府の主席は毛沢東。  
b—1949年に成立した中華人民共和国において、周恩来は初代首相を務めた（任1949～76年）。

問7 16 正解は①。

a—第1次グラッドストーン内閣（1868～74年）のもとで1870年に教育法が制定され、1880年には初等教育の義務化が定められた。b—アズハル学院は10世紀後半、ファティマ朝（909～1171年）の都カイロに建設された世界最古の大学である。

問8 17 正解は②。

16世紀の宗教改革で登場したルター派は、おもに北ドイツや北欧諸国に勢力を拡大した。①ノルマン人の居住地はスカンディナヴィア半島やユトランド半島。③1814～15年のウィーン会議によりデンマーク領からスウェーデン領となったノルウェーは、20世紀初頭に独立を達成した。④スウェーデンは第二次世界大戦中、中立の維持に成功した。ドイツが占領したのは、同じく中立国であったデンマークとノルウェーである。

問9 18 正解は①。

地図中の a はユーゴスラヴィア、b はルーマニア。アーティトーのもとでソ連からの自立政策を進めたユーゴスラヴィアは、1948年にコミンフォルム（共産党情報局）から除名された。イ—1970年代以降独裁的傾向を強めたルーマニアのチャウシェスク政権は1989年に崩壊し、チャウシェスクは処刑された。

第3問 信仰や宗教について（配点25）

問1 19 正解は①。

メンフィスを都とするエジプト古王国では、太陽神ラーが主神とされ、崇拝された。②ヴィシュヌは、シヴァやブラフマーとともにヒンドゥー教の三大神とされた。③唐僧の義浄は7世紀後半、海路で分裂時代のインドに渡り、仏典を持ち帰った。クシャーナ朝は1～3世紀に西北インドで栄えた国家である。④ローマで異端とされたネストリウス派のキリスト教は、唐代に中国に伝来し、景教と呼ばれた。

問2 20 正解は③。

朝鮮半島西南部の百濟は660年、唐と結んだ新羅により滅ぼされた。

問3 21 正解は①。

a—江蘇省の農民出身の劉邦は前202年、楚の武将項羽を垓下の戦いで破り、長安を都とする前漢（前202～後8年）を開いた。b—遼の王族であった耶律大石は、12世紀前半に中央アジアのカラ＝ハン朝を倒し、西遼（カラ＝キタイ）を建国した。

問4 22 正解は②。

写真 a は銅鼓、b はアンコール＝ワット。ア—ベトナム北部を中心に東南アジア各地で出土する銅鼓は、ドンソン文化の代表的な遺物である。イ—12世紀にカンボジアのアンコール朝が造営したアンコール＝ワットは、当初はヒンドゥー教寺院であったが、のちに上座部仏教寺院とされた。

問5 23 正解は④。

アラビア半島から季節風を利用して来訪したムスリム商人は、東アフリカ沿岸部にイスラーム文化をもたらし、東アフリカではアラビア語と現地のバントゥー語が融合したスワヒリ語が生まれ、スワヒリ文化が形成された。①北アフリカのムラービト朝の成立は11世紀半ば。②東南アジアのマラッカ王国が本格的なイスラーム国家となったのは15世紀半ば。③モンゴル人が西アジアに建てたイル＝ハン国は、第7代君主のガザン＝ハン（位1295～1304年）の時代にイスラームを国教とした。

問6 24 正解は①。

18世紀のイギリスの探検家クックはオセアニアを探検し、最後はハワイで先住民に殺害された。②オーストラリアの先住民はアボリジニー。マオリ人はニュージーランドの先住民である。③ハワイでは19世紀末までカメハメハ朝（1795～1893年）が続いていたが、米国系住民により打倒され、1898年にアメリカ合衆国に併合された。④1942年に太平洋のミッドウェー島付近でおこなわれたミッドウェー海戦では、日本軍がアメリカ軍により壊滅的な打撃を受けた。

問7 25 正解は①。

古代エジプトでは、オシリスが死後の世界を司り、死後の審判をおこなうとされた。②キリスト教徒の地下墓地であるカタコンベは、キリスト教がローマ帝国で公認されるまで、礼拝所や避難所として利用された。③輪廻からの解脱を説いたのは、仏教をはじめとする古代インドの諸宗教である。④中世末期のヨーロッパで流行した「死の舞踏」は、死者と生者とが手を取り合って踊る場面を描いたもので、当時の終末観を象徴する題材であった。

問8 26 正解は④。

ハールーン＝アッラシードはアッバース朝（750～1258年）の第5代カリフ（位786～809年）であり、カロリング朝フランク王国のカール大帝（位768～814年）と同時代人である。①北イタリアのランゴバルド王国を滅ぼしたのは、ピピンの子のカール大帝。②カール大帝が撃退したのは、アジア系遊牧民のアヴァール人。③7世紀前半の太宗（位626～49年）の治世は「貞観の治」と呼ばれる。「開元の治」は8世紀前半の玄宗（位712～56年）の治世を指す言葉。

問9 27 正解は①。

a—910年に設立されたクリュニー修道院は11世紀以降、教会刷新運動の中心となった。b—16世紀前半のイギリス国王ヘンリ8世（位1509～47年）は、宗教改革の一環として修道院を解散し、没収した財産を王権強化の財源とした。

#### 第4問 移動と移住について（配点25）

問1 28 正解は④。

メキシコ高原に成立したアステカ王国の都テノチティトランは、現在のメキシコシティにあたる。①古代アメリカ文明では、鉄器や車輪は用いられなかった。②ユカタン半島に成立したマヤ文明では、絵文字（マヤ文字）が用いられた。キープ（結縄）はアンデス高原のインカ文明で用いられた情報伝達手段。③テオティワカン文明は、メキシコ高原に成立した都市文明である。

問2 29 正解は③。

没落する騎士層を風刺した『ドン＝キホーテ』は、スペインの作家セルバンテスの作品である。①ポルトガルは11世紀半ばにカスティリャより独立した。②1580年にポルトガルを併合してポルトガル王を兼任したのは、スペイン王フェリペ2世（位1556～98年）である。④ナスル朝（1232～1492年）の都グラナダに残るアルハンブラ宮殿は、13世紀に造営された。ロココ様式は18世紀のフランスを中心に流行した美術様式である。

問3 30 正解は④。

アンゴラは1970年代、ギニア＝ビサウやモザンビークとともにポルトガルから独立した。

問4 31 正解は②。

写真 a は古代中国の甲骨文字が刻まれた甲骨、b はギリシア文字が刻まれた陶片、c はインダス文字が刻まれた印章である。

問5 32 正解は①。

前1500年ごろに西北インドに侵入したアーリヤ人は、前1000年ごろにガンジス川流域に拡大し、定住農耕生活を始めた。②ナーガールジュナ（竜樹）が確立したのは大乘仏教の理論。③アフガニスタンのゴール朝は12世紀にインドに侵入した。④ムガル帝国の第3代皇帝アクバル（位1556～1605年）はアグラに都を置いた。パータリプトラは古代インドのマウリヤ朝やグプタ朝の都である。

問6 33 正解は②。

イギリスは、ウィーン議定書によりオランダからケープ植民地を獲得した。

問7 34 正解は①。

イギリスのピューリタンは、1620年に北アメリカのプリマスに上陸して植民地建設を開始した。②ロロが率いたノルマン人の一派は911年、北フランスにノルマンディー公国を建国した。③アッバース朝の成立で西アジアを追われたウマイヤ朝の一族は、イベリア半島に後ウマイヤ朝（756～1031年）を建国した。④12世紀末に設立されたドイツ騎士団は、エルベ川以東への東方植民を進めた。レコンキスタ（国土回復運動）はイベリア半島でのキリスト教徒によるイスラーム勢力駆逐運動である。

問8 35 正解は②。

中央アジアの騎馬遊牧民であるエフタルは、6世紀後半にササン朝と突厥の挟撃を受けて滅亡した。①五胡と呼ばれる北方系の諸民族が活動したのは、4～5世紀の五胡十六国時代。③8世紀半ばの安史の乱に際して唐に援軍を送ったのは、トルコ系のウイグル。④匈奴挟撃のために張騫が西域に派遣されたのは、前漢の武帝の時代である。

問9 36 正解は④。

空欄の王朝は中央アジアに勃興したトルコ系のセルジューク朝（1038～1194年）。地  
図中の矢印 a はモンゴル帝国のバトゥの征西のルート， b はセルジューク朝の西方へ  
の拡大のルートを示している。